

1月1日(祝)

発行 市川市議会
編集 議会運営委員会
市川市八幡1-1-1 ☎334-1111
http://www.city.ichikawa.lg.jp/
cou01/154100002.html

いちかわ

市議会だより

市川市議会は毎年2月、6月、9月、12月に定例会を開きます。市議会だよりは5月、8月、11月、翌年2月に各定例会号を発行(新聞折り込み)し、審議内容をお知らせしています。



迎春

平成二十九年 丁酉



考古博物館のある高台から臨む日の出

議員一人ひとりが責任を自覚して市の課題に取り組む

稲葉 健二
かつまた 竜大

市議会 議長
市議会 副議長

明けましておめでとうございます。市民の皆様におかれましては、健やかに良き新年をお迎えのことと存じます。旧年中は、市議会に對しまして深いご理解と温かいご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。昨年は、熊本地震をはじめ、阿蘇山の火山噴火や台風の上陸など、日本各地に甚大な被害をもたらした。改めて自然の力の脅威を知らされた年となりました。

一方、スポーツでは、リオデジャネイロ夏季オリンピック・パラリンピックで日本選手が躍動し、その輝かしい姿は、次世代を担う青少年に新たな希望と勇気を与えました。特にオリンピックでは、獲得メダル数が史上最多を更新しました。市政におきましては、昨年11月10日に本市を南北に縦断する市川都市計画道路3・4・18号浦安鎌ヶ谷線(総延長約11・8km)が全線開通しました。

これにより、市内道路の渋滞が緩和されると共に、災害時における避難通路や迅速な救急活動のための道路機能が確保されることとなりました。さらに、本道路下に埋設された流域下水道市川幹線の整備により、市北東部地域の公共下水道が整備され、大柏川や真間川などの水質改善が期待されます。

さて、本年は、かねてから計画が進められてきた新第1庁舎の建設が平成32年春の完成を目指して始まります。それに伴い、市議会は仮本庁舎として南八幡に建設中の新第2庁舎に5月中旬をもって移転する予定です。

何かと慌しい年になりますが、今後も、少子高齢社会に対応した福祉、医療の充実や自然災害に強い街づくりなど、本市の取り組むべき課題を疎かにする訳にはまいりません。

私も市議会は、社会情勢の動向を注視しながら、これまで以上に皆様の声に耳を傾け、議員一人ひとりがその責任を自覚することを心に誓い邁進してまいります。

新年にあたりまして、改めて、皆様方のさらなるご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年の干支は「酉」です。十二支は、一説に植物の成長の様を表していると言われている。10番目にあたる「酉」は、「実の成熟」を表していると言われています。

本年が皆様にとって、実りある幸多き年になりますよう心からお祈り申し上げます。年頭の挨拶とさせていただきます。